



優駿会同窓会会報

獣医・畜産・応用動物同窓会(関連講座含む)

令和元年 9月

(1) 平成30年度(2018年度)優駿会同窓会開催報告

平成30年11月17日(土)、優駿会同窓会が農学部フードサイエンス棟中島董一郎記念ホールにて開催された。本年度は、ヤンソン賞受賞者1名による講演に加えて、「獣医学を考える-社会が求める獣医学-」と題した講演・討論会を企画した。また、優駿会総会ののちに、フードサイエンス棟エントランスホールにて懇親会が行われた(参加総数約35名)。

ヤンソン賞受賞者講演会

本年度は下記1名の同窓生が第6回ヤンソン賞を受賞し、講演を行なった。

神谷 和作(実験動物、順天堂大学医学部准教授)

『実験動物とiPS細胞を用いた難聴の治療法開発』



優駿会総会

① 獣医学専攻、応用動物科学専攻、附属動物医療センター(VMC)、附属牧場の現況報告

堀正敏獣医学専攻長および武内ゆかり応用動物科学専攻長から、それぞれ獣医学専攻、応用動物科学専攻の現況について報告があった。さらに、中山裕之附属動物医療センター長および桑原正貴附属牧場長から、それぞれ附属動物医療センター、附属牧場の現状について報告があった。



② 会計報告

角田幹事から平成 29 年度の収支決算報告ならびに平成 29 年度の中間報告が行われた。



③ 優駿会会則の改正

久和会長から会則の改正案について説明があり承認された（資料あり）。

④ その他

関西での地震・台風による影響から、本年度の女子部会からの報告は見送りとなった。

講演会

今年は、「獣医学を考える－社会が求める獣医学」と題して、久和茂先生（実験動物）、中山裕之先生（獣医病理）の司会進行のもと、山田章雄先生（獣医病理・元東大獣医公衆衛生学教授）、横尾彰先生（獣医外科・共済薬事）、加隈良

枝先生（獣医動物行動・帝京科学大学）らの講演、およびパネルディスカッションが行われ、活発な討論がなされた。



懇親会（フードサイエンス棟エントランスホール）

高橋迪雄先生（獣医生理）による乾杯の音頭のもと、懇親会が開催された。今回は林志佳さん（公衆衛生卒・日生研）など若い世代の参加者もあり、大変盛り上がった会となった。





東京大学優駿会会則

平成 30 年 11 月 17 日改正

第 1 条 本会は東京大学優駿会と名づける。

第 2 条 本会は会員間の連絡、親睦ならびに斯学の向上発展を図ることをもって目的とする。

第 3 条 本会会員は東京大学農学部獣医学科・畜産学科・畜産獣医学科・獣医学専修・動物生命システム科学専修卒業生および獣医学専攻、畜産学専攻、畜産獣医学専攻、応用動物科学専攻の修了生、ならびに上記の組織に属するあるいはかつて属していた教職員とする。ただし、上記に該当しない者も役員会の推薦により本会員となることができる。

第 4 条 本会はつぎの事業を行う。

1. 年 1 回以上の例会の開催
2. 会員名簿の発行
3. 講演会、座談会などの開催
4. その他本会の目的達成に必要な事業

第 5 条 本会の経費は会員の会費による。

第 6 条 本会につぎの役員を置く。

会 長	1 名
副会長	1 名
幹 事	1 名
委 員	若干名

第 7 条 本会会長および副会長は東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学専攻または応用動物科学専攻教授中の年長者がこれにあたる。幹事は原則、会長と同じ研究室の准教授がこれにあたる。委員は会長が委嘱した若干名の者があたる。

第 8 条 各卒業または修了年次毎に 1～2 名の連絡委員をおく。

第 9 条 会長は必要に応じ役員会を召集することができる。

第 10 条 本会事務所は幹事が所属する研究室内に置く。

第 11 条 会員会費の支払方法は別途定める。

附 則 本会則は平成 31 年 4 月 1 日より施行する。

(2) 平成30年度優駿会同窓会決算報告書について

西原真杉先生（獣医生理）による会計監査が令和元年9月25日に行われた。

H30年 優駿会同窓会決算報告書

収入	前年度繰越金	2,511,277
	同窓会名簿購入申込金	42,000
	同窓会参加費	39,000
	年会費	310,500
	銀行利息	1
	寄付	120,000
		<hr/>
		¥3,022,778

支出	印刷費	84,602
	通信費	123,531
	謝金・給与	68,000
	旅費	0
	事務費・懇親会費等	177,362
	雑費	3,006
		<hr/>
		¥456,501

収支決算 次年度繰越金 ¥2,566,277

※切手残高 17,132

上記の通り決算いたしました。
令和元年9月17日

優駿会事務局

角田茂



平成30年度 優駿会の会計監査の結果、上記の通り相違ないことを報告いたします。

令和元年9月25日

会計監査

西原真杉



＝編集後記＝

前会長だった前多敬一郎先生が平成 30 年 2 月に急逝されたことにより、急遽久和茂先生が会長に就任することになり、また様々な要因から同一研究室の准教授の私が幹事を拝命するという、変則的体制でスタートした 1 年でした。勝手にわからず、いろいろと不手際もありましたが、杉浦由季さん（実験動物・大学院生）が中心となり、石井寿幸先生（実験動物・助教）、山藤あかりさん、戸枝麗さん（実験動物・学部生）をはじめとする実験動物学研究室のメンバーが一丸となって事務局の運営および優駿会総会の開催に取り組んでくれました。心から感謝申し上げます。

任期があと 1 年残っていますので、この経験を生かして新しい《令和》時代にふさわしい同窓会を作り上げていこう、努力したいと思っています。

角田 茂（実験動物）

